

野球 平成29年度春季近畿地区高等学校野球滋賀大会

3回戦

彦根東 12—0 光泉

2戦連続で7回コールド

▶ 森田昂佑君（3—7）
犠牲フライでホームに帰還する



▲3回に適時安打を打つ松井君

荒天での戦いを制する



▶ 着実な投球を見せる松井
君

4月29日に県立彦根球場で平成29年度春季近畿地区高等学校野球滋賀大会3回戦が行われた。本校野球部は光泉高校と対戦し、4—2で勝利を収めた。

TEAM	一	二	三	四	五	六	七	R
彦根東	0	2	4	0	0	0	6	12
光泉	0	0	0	0	0	0	0	0

本校は2回表に相手の四球で先制した。2回表では4番の岩本道徳君（3—5）がヒットで出塁すると、7番の増居翔太君（2—4）の安打で満塁にし、内野安打などで一挙4点を稼いだ。守備では5回まで主将の松井拓真君（3—5）と6回から松井君に代わり登板した原功征君（2—8）が打たせて捕る着実な投球で相手を封じ込めた。

7回表では8番の條野正宗君（2—4）、3番の岩本君の連打で2点の追加点を入れるも、天候が急激に悪化し、強風と落雷の危険があることから1時間後に試合が中断した。約1時間後に試合が再開され、増居君と途中交代の吉本孝祐君（3—4）の安打でさらに点差を広げ勝利した。

増居君は3回の得点に満足することなくしつかり自分の力を出して勝ちたい」と振り返った。増井君は「1週間でできることが全部してきた。次試合もこの勝利イメージ通り勝ててよかったです。次の試合もこの勝利に満足することなくしつかり自分の力を出して勝ちたい」と振り返った。

応援団長の辻和彦君（3—6）は「前回は初回だったこともあり応援がグダグダだったが、今回はまとまっていて声も出ていた」と話した。

監督の村中隆之先生は「今回は守備の位置取りがよく、リズムがつかめた。1回の盗塁を刺せたのが大きかった。次の試合でも打つべきボールを打てるようにしていきたい」と意気込まれた。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部
彦根市金龟町4番7号



▶ 試合が中断された彦根球場では土が荒れないよう、ベースとマウンドにシートがかけられた。